

平成 29 年度第 2 回知床世界自然遺産地域科学委員会報告

日時 平成 30 年 2 月 21 日（火）14:00～16:00

場所 札幌市 かでる 2・7 820 研修室

議事概要

(1) 各ワーキンググループ等の検討状況等について

① エゾシカ・陸上生態系ワーキンググループ

- ・平成 29 年度エゾシカ・ヒグマワーキンググループ開催経過について
- ・平成 29 シカ年度エゾシカ個体数調整事業計画について
- ・今後の予定（ワーキング開催・H30 シカ年度実行計画・H30 年度知床半島ヒグマ管理計画アクションプラン）

② 海域ワーキンググループ

- ・海域ワーキンググループ会合の開催状況
- ・平成 28 年度海域管理計画のモニタリング項目の評価について
- ・平成 28 年度長期モニタリング計画モニタリング項目の評価について
- ・長期モニタリング項目のスリム化について
- ・平成 28 年度海域管理計画定期報告書について
- ・第 3 期海域管理計画の策定について
- ・今後の予定（会議開催）

③ 河川工作物アドバイザー会議

- ・平成 29 年度（2017 年度）河川工作物アドバイザー会議の開催状況
- ・長期モニタリングについて
- ・第 41 回世界遺産決議に係わる対応について
- ・第二次検討ダムについて

④ 適正利用・エコツーリズムワーキンググループ

- ・知床エコツーリズム戦略の運用状況
（赤岩地区昆布ツアー、外国人旅行者向け情報発信の強化、厳冬期の知床五湖エコツアー）
- ・個別地域における取り組み状況
（知床五湖における利用調整地区制度の運用、カムイワッカ地区におけるマイカー規制、ウトロ海域におけるケイマフリをシンボルとした協働）
- ・今後の予定（検討会議開催予定）

(2) 長期モニタリングについて

- ・各ワーキンググループ等において中間総括評価した内容の報告及び次年度作業計画について

(3) 第 41 回世界遺産委員会決議の対応について

(4) その他

- ・平成 28 年度日露隣接地域における生態系保全協力に関するプログラム事業について